

事業概要・目的

【目的】

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な準備及び運営に関する総合調整を行うとともに、大会成功に向けてオリパラ基本方針（平成27年11月27日閣議決定）の実施を推進する。

【事業概要】

- 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部の運営を行うとともに、大会の円滑な準備及び運営に関する総合調整を行う。
- オリパラ基本方針（平成27年11月27日閣議決定）について重点分野を設定してフォローアップを行う。
- 日本全国でオリンピック・パラリンピック成功に向けた機運を高めるための取組を行う。

事業イメージ・具体例

- オリパラ基本方針に盛り込まれた施策の推進にあたり、大会成功に向けて注力が必要となる重点分野(文化、ホストタウン、レガシー)において、地方公共団体・民間団体への横展開に資する試行プロジェクトの実施や全国及び海外の取組状況の調査を行う。
- 2020年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーを創り出す文化プログラムを「beyond2020プログラム」として認証し、日本全国に展開する。

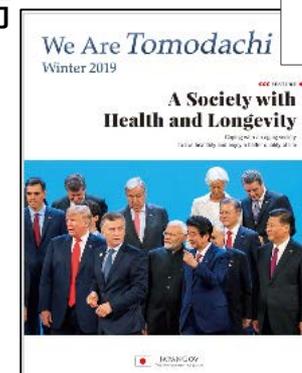
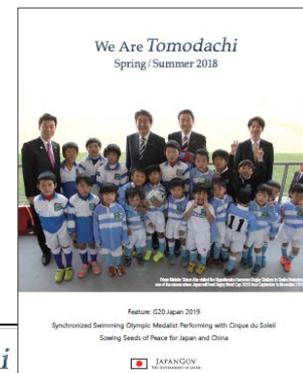
資金の流れ



期待される効果

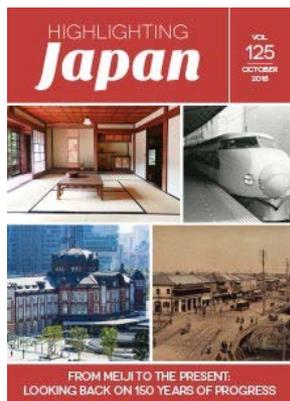
- 上記調査結果の検証及びその成果の横展開等により、オリパラ基本方針の実施を推進し、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な準備及び運営に関する施策の総合的かつ集中的な推進に資する。

- 「理解しやすく、対外説明に利用しやすい」がコンセプト。
- 「機内誌」をイメージして読み飽きない内容に。
- 日本の魅力から各種政策まで、幅広い情報をカバー（クールジャパンについても発信。例：2018年春号では、日本の食文化に関する記事を掲載）。
- 政府公式英文ウェブサイト「JapanGov」内にWe Are Tomodachiページを設置。
- 電子書籍としてウェブ上での提供（e-book形式の閲覧とPDFでのダウンロードが可能）が中心。
- 印刷物も準備し首脳会談や総理、閣僚の出張時に海外で配布するなどして展開中。
- 年6回程度の発行。英語に加え、西語、仏語等でも展開。
- Webアクセス数（月平均）：約53万件
- 一層の拡散を目指して、Amazon Kindleストアで世界7か国に配信（2014年7月28日配信開始）。



- 政府の重要施策に関連する取組やトピックス等について、幅広い読者を対象に毎月、政府広報オンライン英語版で発信。オンライン掲載のほか、国内の国際空港や大学等に印刷物（2,000部）を配布。
- 政府の成長戦略や各府省からの広報希望等を踏まえて、毎月の特集テーマを設定。テーマに関する政策等を、各府省の担当者・有識者へのインタビューや、個別の取材記事等により多角的に掘り下げて紹介。
- Webアクセス数（月平均）：約6.2万件

(特集事例)



2018年10月：
明治150年



2018年11月：
木と日本の暮らし



2018年12月：
驚きや感動を生み出す、
日本のエンターテインメントと
そのホスピタリティ



2019年1月：
暮らしやすい日本を
つくるNPO・NGO



◀ 盆栽 (BONSAI)
アートの魅力/
(11月号記事)

▼ 「体験」「学び」
で惹きつける
小田原城/
(12月号特集記事)

